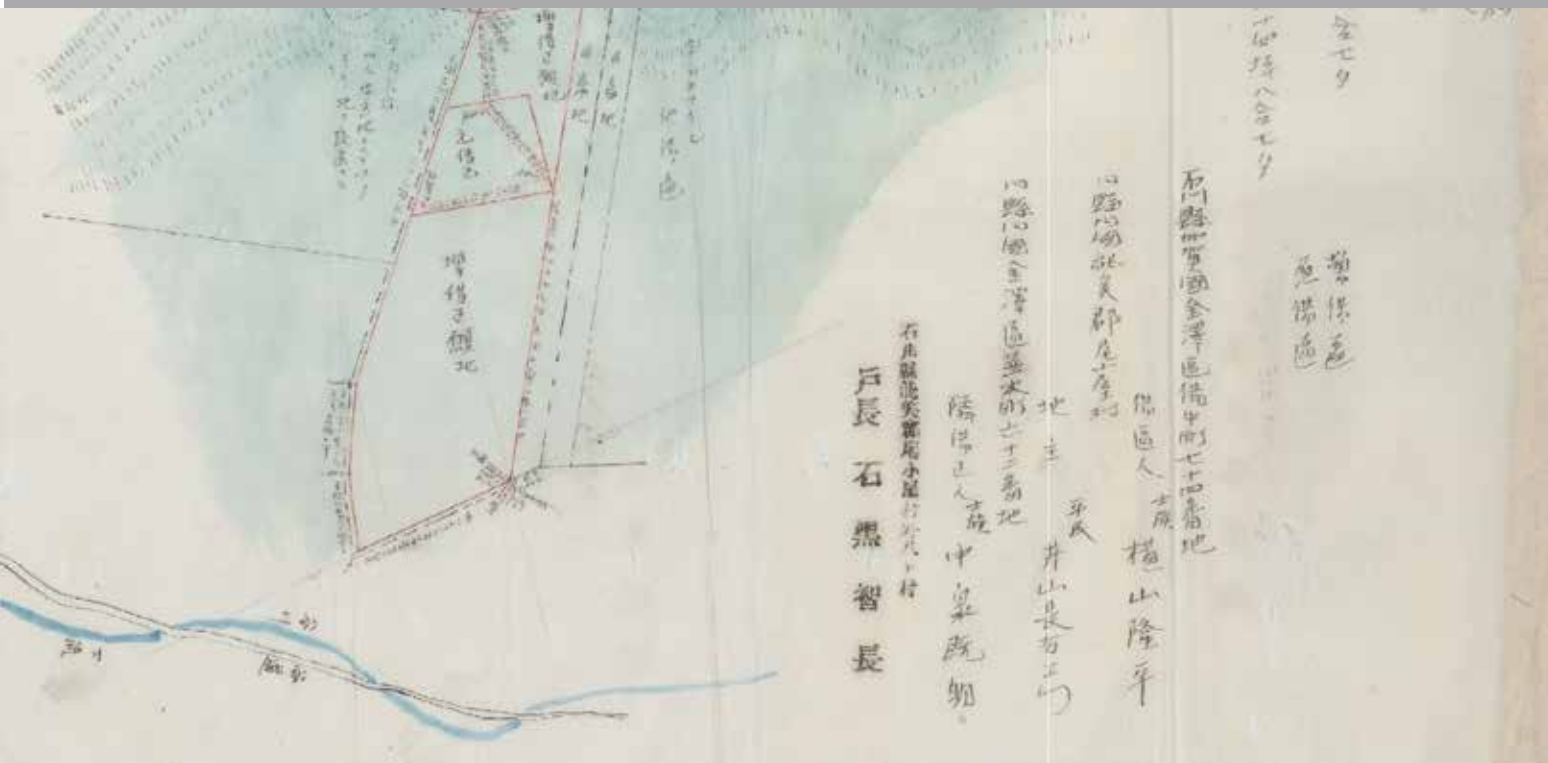
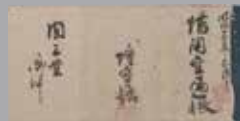


明治期の尾小屋鉦山

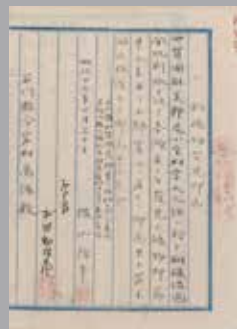
2024年9月14日(土)～11月30日(土)



尾小屋鉦山を近代鉦山として昭和六年まで経営し、全国有数の銅山に育てた横山家。横山家が大切に保管してきた、主に鉦山経営に関する文書類が、現当主・隆昭氏より一括で寄附されました。それら、許認可や地元との契約関係書類など貴重な史料から明らかになってきた明治時代の尾小屋鉦山の姿を紹介します。



尾小屋鉦山隆昭氏肖像 (部分、早田三四郎画)



- ① 増借区敷地図 (明治18年)
- ② 増借金通帳 (明治15-17年)
- ③ 尾小屋鉦山・増借金定約証 (明治15年)
- ④ 銅鉦文図 (明治33年)
- ⑤ 銅鉦物見届書 (明治16年)
- ⑥ 株券第1号 (明治12年)
- ⑦ 株券交換領収証 (明治15年)
- ⑧ 鉱業特許証 (明治27年)
- ⑨ 鉱業補償定約証 (明治15年)
- ⑩ 境界区分地引線図 (明治13年)





横山隆興
嘉永1-大正5年
横山家12代の弟

紹介します。
不明な点が多かった明治時代の尾小屋鉦山の姿と、鉦山経営を主導した横山隆平、横山隆興の姿を

多く含まれています。
今回の展示では、これらの貴重な史料を通し、
鉦山の始まりから発展の経緯がわかる文書類や、
鉦山労働者の待遇がわかる書類などの重要書類が
多く含まれています。
鉦山の始まりから発展の経緯がわかる文書類や、
鉦山労働者の待遇がわかる書類などの重要書類が
多く含まれています。
鉦山の始まりから発展の経緯がわかる文書類や、
鉦山労働者の待遇がわかる書類などの重要書類が
多く含まれています。



横山隆平
弘化3-明治36年
横山家13代当主

近代鉦山としての尾小屋鉦山は、明治十二（一八七九）年に始まりますが、横山隆平が同十四年に一切の採掘権・鉦業権を取得してから横山家単独で経営した銅山です。明治二十年頃から急激に鉦区を拡大し、同四十四年には産銅量が年間一千万トンを超える優良鉦山に成長しました。

横山家は尾小屋鉦山のほかに、岐阜県平金鉦山、山形県大蔵鉦山、長野県大沢鉦山、秋田県行田鉦山など、全国各地の鉦山を買収・開坑して経営し、北陸の鉦山王としてその名を轟かせました。

昨年横山家から寄贈された資料は、試掘願、借区願、鉦業特許証、借区譲渡受願、鉦区図など



借区願（明治16年）



借区譲渡受願（明治15年）



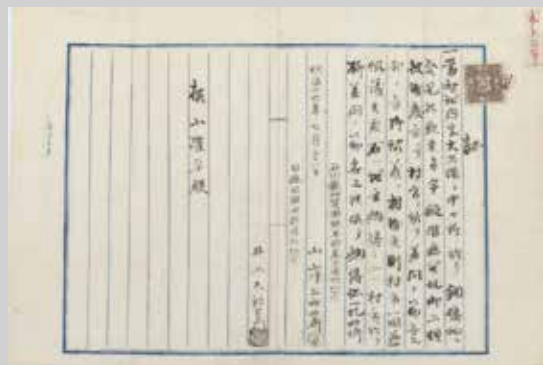
借区譲渡受願（明治13年）



借区譲渡受願（明治16年）



借区譲渡受願（明治21年）



借区開坑納得証（明治16年）



銅悪水煙害償金承諾証（明治22年）



増借区願（明治23年）

講演会「横山家が経営した平金鉦山（仮題）」

日時：10月12日（土）14:00～15:30

会場：小松市第一地区コミュニティセンター 2階ホール

講師：田中彰先生（郷土史研究家、（一財）金森公顕彰会事務局長）

参加費：無料（申し込み不要）



地図



寄贈資料（調査前）

尾小屋鉦山資料館（石川県立尾小屋鉦山資料館） 尾小屋メインロード

石川県小松市尾小屋町カ1-1

電話/FAX 0761-67-1122

<https://komatsu-museum.jp/ogoya>



開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日 水曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日（土日の場合は開館）、冬期（12月1日～翌年3月24日）

入館料 一般500円、団体（20名以上）400円、高校生以下無料。障がい者手帳・ミライロID所持者と付添い1名無料

尾小屋鉦山イベントデー（10月13日）
https://komatsu-museum.jp/ogoya/event/ogoyakozan-eventday_2024/

